

このパンフレットは、龍谷大学政策学部洲本プロジェクトの学生が作成しました！

龍谷大学政策学部洲本プロジェクト

龍谷大学政策学部「政策実践・探究演習（国内）」という講義の中のプロジェクトです。2013年から「グリーン&グリーン・ツーリズムの構築による洲本市の地域再生」をテーマに活動しています。PBL（Project/ Problem Based Learning）として、地域の問題解決に向けてチームで学修をすすめています。

洲本プロジェクトでは班ごとに活動を行っています。その中の一つ、私たち企業連携班は株式会社成田と連携して、かいぼりの広報活動に取り組んでいます。かいぼり君®を活用したかいぼりの実施件数を増やし、かいぼり君®の知名度を上げるために本パンフレットを作成しました。



かいぼりを体験して

私たちは、かいぼりの現場を実際に体験し、とても大がかりなものであることに気がきました。消防ホースを用いて放水することで泥を攪拌させていく際、底樋の流れ具合を確認しながら無線を使い、放水の量を調節していました。泥にはまると足が取られて身動きが思うように取れず、かいぼりは危険を伴うことも知りました。かいぼりの体験者だけでなく、経験者・かいぼりを継続して行う人を増やすことも大切であると考えます。

私たちが体験したかいぼりには、県民局や地域企業の方が参加されていました。最近では漁業組合の方々など多くの地域住民を巻き込んでかいぼりをしているようで、地域にとってもかいぼりが一つの行事として根付く一歩となっているように感じました。

株式会社成田 - 総合建設サービス業

<https://www.awajiisland.com>



[本社]
〒656-0002
兵庫県洲本市中川原町中川原1387-1
TEL:0799-28-0101
FAX:0799-28-0202

[津名支店]
〒656-2131
兵庫県淡路市志筑2332-8
TEL:0799-62-5420
FAX:0799-62-5466

[南あわじ支店]
〒656-0121
兵庫県南あわじ市山添251 ベルデ・マキ205
TEL:0799-45-1550
FAX:0799-38-6477

NARITA
Feat.  RYUKOKU UNIVERSITY

ため池は「かいぼり君®」に任せろ！

淡路島のライフラインを支え続けて70余年 総合建設サービスを展開

地域のお困りごとを解決します 困ったときの成田くん

会社概要

社名	株式会社成田
設立	1978年9月8日
資本金	3000万円
代表取締役	福井利和
社員数	32名（2022年10月31日現在）
業務内容	総合建設サービス業



当社は1947年に兵庫県洲本市に創業。当初は建築業を主に営んでおりました。1963年に淡路島内でさほど広まっていなかったアスファルト舗装工事を手がけ、土木工事にも範囲を広げていきました。そして、1978年に法人化し、現在に至っております。総合建設業の傍ら、地域のお困りごとを解決する事業を展開。2017年からかいぼり事業に着手し、モバイルポンプユニット「かいぼり君®」を開発・運用しています。

「困ったときの成田くん」は、暮らしのお困りごとを解決するサービスです。当社が持っている経験と技術を活かし、家のまわりや田んぼなどでお困りごとがあれば何でも相談できる窓口を作り、業務を行っています。

「かいぼり」ご存じですか？

水資源に乏しい淡路島では、稲作用の水を確保するために約1万もの農業用ため池が作られています。ため池を安全に運用し、貯水量を維持するために「かいぼり（泥流し）」を定期的に行う必要があります。ため池の水を抜いて堆積した泥とともに川へ放出することで、ため池を健全な状態に保つとともに、海に栄養分を送り届ける伝統的な作業です。しかし、ため池の構造上の問題や農業者の高齢化により、かいぼりを実施しないため池が増えています。以下は、一般的なかいぼりの流れです。



「かいぼり君®」を使ってみませんか？

かいぼり君®は、底樋※が使えないため池でかいぼりを実施するための装置です。

かいぼり君®には2つのポンプがあり、1つのポンプでため池に堆積している泥を水とともに吸い込みます。ペットボトルサイズの泥の塊があっても詰まらずに吸い込める能力があります。そして、もう1つのポンプで、吸い込んだ泥と水を川や水路に放出します。

※底樋：ため池の底に設置された、泥や水を排出するための管

底樋が使えないため池の泥の除去は、従来はショベルカーで掘り出し、ダンプカーで搬出していました。かいぼり君®は小型トラックで運搬・設置できるので場所を選ばず、大型機械を必要としないので、安価にかいぼりを実施することができます。

かいぼり君®を使えば・・・

- 底樋が使えなくてもかいぼりができる！
- 少人数、低予算でもかいぼりができる！
- ため池の安全管理につながる！
- 放出した泥は海の栄養分となり海苔の色を良くする！

農家・田主の皆さま、かいぼりは是非弊社にご相談ください！

かいぼりの取り組みを支援する制度

「淡路島ため池交流保全活動（兵庫県淡路県民局）」や「多面的機能支払交付金（農林水産省）」を活用すれば、より低予算でかいぼりを実施することができます。また、自治体によっては独自の支援制度が用意されている場合もありますので、まずは弊社にお問い合わせを！



モバイルポンプ「かいぼり君®」



泥を吸い込む「かいぼり君®」



吸い込み口に泥を寄せる作業